

令和8年3月

保護者・地域の皆様

令和8年度に向けた改善方策

世田谷区立武蔵丘小学校
校長 今宮 直樹

令和7年度の学校関係者評価を踏まえ、令和8年度の改善方策を下記のとおり設定します。

記

今回の全体結果から、児童は肯定的回答が80%を超えている項目も多く、多くの児童が充実した学校生活を送っていると思われまます。また保護者からも、児童は楽しく学校に通い、教師からしっかりと見てくれている、と感じてもらえている様子でした。さらに地域からも本校の教育活動を好意的に感じていただき、児童・保護者・地域のいずれにおいても信頼を得ている、との評価をいただきました。

重点目標

安全な学校づくりの推進

・重点目標にした理由：

「本校は、安全な学校づくりをすすめている」に関する低学年保護者の評価が67%、中学年保護者の評価が77%であったこと。8割への評価を目指す。

【具体的な取組】

- ・避難訓練や不審者対応訓練など、月に1度は実践的な危機管理訓練を行っている。児童は各回ともとても落ち着いて取り組み、私語もなく、年度の振り返りでは、「100点満点」の高評価を校長から児童に与えたほどである。しかしながらこのような安全に関する活動の結果においては、保護者や地域には発信されていないことが事実であった。内容が十分に伝わっていないため、安全対策の不足と思われ、その結果低めの評価になったと推測している。8年度はこのような安全対策について、より多く発信し理解していただくよう努める。
- ・児童への指導に向け、教員への安全に関する危機管理意識をより一層高める研修を進めるとともに、本校の「安全教育全体計画」を見直し、ホームページ等を通して、保護者や地域に周知するように努める。
- ・セーフティ教室や交通安全教室の取り組みの発信に努める。
- ・8年度設置の「電子錠」の活用と、警備員との連携で安全対策の見える化を進めていく。